



# 不確かさ算出の実技・実習

GUMに基づいた校正データの扱い方と不確かさの求め方を集中的に実習します

ISO/IEC 17025 品質システムの技術的基盤を確立・強化でき、不確かさ算出に不可欠である基礎的な統計的手法をわかりやすく講義します。

業界トップレベルの校正センターで実際に校正作業を体験した上で不確かさ算出を実習して頂きますので、不確かさ算出技法をマスターすることができます。

- 講座内容：
1. 「不確かさとは」：定義および従来の正確さとか誤差といった概念との違い
  2. 不確かさ算出に必要な統計的手法
  3. 不確かさ算出の概要、手順
  4. 実機校正による校正データの取得
  5. 不確かさ算出の実習

- 対象者：
- ・ 校正業務における「不確かさ」に関心をお持ちの方
  - ・ ISO 9000 の計測管理担当者

- ・ 認定校正機関の取得を目指す企業の品質保証部門で、ISO/IEC 17025を担当される方

- 前提知識：
- ・ 品質システムに関する基本知識
  - ・ 校正に関する基本知識（「計測器校正管理概論Ⅱ」講座の受講をお勧めします。）

定員： 8名

テキスト：弊社で用意します。

講師： JAB技術審査員 丹内 清光

開催日： 弊社ホームページ(<http://www.yrl.co.jp/Solution/training/schedule.html>)でご確認ください。

開催時間： 13:00～17:00 (4時間)

開催場所：弊社テクニカルセンター(神奈川県相模原市)

受講料： 30,000円/受講者

出張講習・カスタマイズ対応(同一場所で4名以上で受講される場合)：

開催日時、開催場所はお客様のご希望にあわせることが可能です。  
ご相談ください。 受講料は、別途お見積もりとなります。



お問合せは、右記へ



横河レンタ・リース株式会社

テクニカルセンター YRI 内藤  
神奈川県相模原市矢部1-27-15  
TEL: 042-750-9203  
E-mail: [eduinfo@yrl.co.jp](mailto:eduinfo@yrl.co.jp)